<u>対象患者: 大腸がん 根拠文献: J Clin Oncol 2009; 27: 663</u>

レジメン名: mFOLFOX6+Cetuximab

1コースの日数: 14日

1コース目

No.	抗がん剤名	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day			
110.	(溶解液、支持療法等も含む)				1	~	8	~
1	デキサメタゾン	6.6 mg	点滴静注	15分				
	パロノセトロン	0.75 mg			\bigcirc			
	生理食塩液	50 mL						
2	<i>dl-</i> クロルフェニラミンマレイン酸塩	10 mg	点滴静注	15分	0		0	
	生理食塩液	50 mL						
3	セツキシマブ(遺伝子組換え)	400 mg/m ²	点滴静注	2時間	0			
	生理食塩液	500 mL						
4	レボホリナート	200 mg/m ²	点滴静注	2時間	0			
	生理食塩液	250 mL)			
5	オキサリプラチン	85 mg/m ²	点滴静注	2時間	0			
٥	5%ブドウ糖液	250 mL						
6	フルオロウラシル	400 mg/m ²	点滴静注	5分	0			
	生理食塩液	10 mL						
7	フルオロウラシル	2,400 mg/m ²	点滴静注	46時間	0			
	生理食塩液	150 mL			\circ			
8	デキサメタゾン	6.6 mg	点滴静注	15分			0	
^	生理食塩液注	50 mL						
9	セツキシマブ(遺伝子組換え)	250 mg/m ²	点滴静注	1時間			0	
	生理食塩液	250 mL						

2コース目

NI.	抗がん剤名					Day			
No.	(溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	1	~	8	~	
1	デキサメタゾン	6.6 mg							
	パロノセトロン	0.75 mg	点滴静注	15分	\bigcirc				
	生理食塩液	50 mL							
2	<i>dl-</i> クロルフェニラミンマレイン酸塩	10 mg	点滴静注	15分	0		0		
	生理食塩液	50 mL	点	137)					
3	セツキシマブ(遺伝子組換え)	250 mg/m ²	点滴静注	1時間	0				
3	生理食塩液	250 mL		1 144 [目]					
4	レボホリナート	200 mg/m ²	上海热冷	2時間	0				
	生理食塩液	250 mL	点滴静注	乙时间					
5	オキサリプラチン	85 mg/m ²	上文中公	Q∏± 88					
	5%ブドウ糖液	250 mL	点滴静注	2時間	\circ				
6	フルオロウラシル	400 mg/m ²	ワンショット静注		\circ				
7	フルオロウラシル	2,400 mg/m ²	点滴静注	4 C D ± 88					
1	生理食塩液	150 mL		46時間	0				
8	デキサメタゾン	6.6 mg	点滴静注	157					
	生理食塩液注	50 mL		15分			0		
9	セツキシマブ(遺伝子組換え)	250 mg/m ²	点滴静注	1.0+88					
	生理食塩液	250 mL		1時間			0		

備考:

制吐剤として下記を内服。

・デキサメタゾン 8 mg/day 分2(Day2-3)

Rp4及びRp5は同時に投与開始

Rp7はインフューザーポンプを使用

根拠文献はFOLFOX4とセツキシマブ(遺伝子組換え)の併用における結果である。